



SEADS研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。
 鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは
 こちらの二次元コードから
 ご覧いただけます。

JA鶴岡による講話

SEADSは設立時に、地域内の農業団体・事業者と人材育成の協定を結んでいます。5月7日（木）、協定者のJA鶴岡（保科組合長）による、1年生を対象にした座学講座では、JAの事業概要や昨今の温暖化に伴う食料自給率への課題、農業を始めるにあたっての心構えなど幅広い内容での説明がありました。



(JA鶴岡保科組合長による講話)

山形県内の果樹栽培

5月14日（木）、就農計画づくりの参考とするため、1年生を対象に、庄内総合支庁農業技術普及課の職員による果樹栽培の座学講義を行いました。県の代表的な果樹である、おうとうや西洋ナシは産出額が日本一を誇り、火山灰土や粘土質土壌が栽培に適することや、果樹を専業とする複合品目の経営形態について説明がありました。



(庄内総合支庁農業技術普及課での講義)

大型特殊運転免許の研修

5月11日（月）～5月22日（金）、将来の営農開始に向け、1年生を対象に、東北農林専門職大学（新庄市）主催のトラクターの大型特殊運転技術を受講しました。大半の研修生が運転経験がなく、免許取得は営農に必須であるため、慎重かつ真剣に運転操作を学びました。



(東北農林専門職大学にて大型特殊免許の研修)

SEADSギャラリー



(実習先でのメロンの定植)



(SEADS農場にてさといもの植え付け)



(鶴岡市の紹介)



(実習先での田植え)